



と感じますか？

* 「19.」で出されたさまざまな奉仕と、上の②で選んだものとを比較して、どんな信仰が背景となっていて行っている、と考えられるもの(自分なりの判断でよい)。

② ①の中で、カトリック信者であるがゆえに行っている、あるいはキリストへの

① 職務のように、継続して行われているもの。

て、それらの中から次の項目に当てはまるものを選んでみてください。

* 「19. 信徒奉仕職って、どんなものがあるの？」で出されたさまざまな奉仕につい

◇分ち合いのフー-ワ◇

上げるのは信徒奉仕職です。

る奉仕職)があります。叙階による奉仕職には司教 司祭 助祭がありますか、ここで取り

また、奉仕職には「叙階による奉仕職」と叙階によらない「信徒奉仕職」(=任命によ

ていくことが必要といえるでしょう。

りますが、できる限りさまざまな奉仕の中から「奉仕職」となるものを取り上げ、生かし

何が「自発的な奉仕」で何が「奉仕職」となるのか、厳密には線の引きにくいところがあ

を肩で担うもので、どの人も同じ奉仕職をするよう求められているわけではありません。

せん。それぞれに与えられた固有の賜物に依りて委ねられ、継続的にはつきりとした責任

「自発的な奉仕」はすべての人に求められるものですが、「奉仕職」はそうではありません

自由な方を定期的に訪問する役目を担当する、というような場合が当てはまります。

特定の奉仕を自分に固有な役割として継続的に担う、ということですが。たとえば、体の不

ものは「自発的な奉仕」と呼びます。それに対して、「奉仕職」のいくつかの基本的な条件は、

ような、偶然出会ったそのときの必要に応じて働く、ということがあります。このような

奉仕の仕方には、たとえばまたまた道で困っている人に出会って手助けをする、という

自分自身の内から促されているのではないのでしょうか。

きます。私たちは日々の生活のあらゆる場や機会において、さまざまな形で奉仕するよう

キリストに従って生きることは、日々出会う人びとのために奉仕すること、ということがで

イエスは、最も重要な症として、「隣人を自分のように愛しなさい」と教えられました。

10. どのような働き方があろうでしょうか？